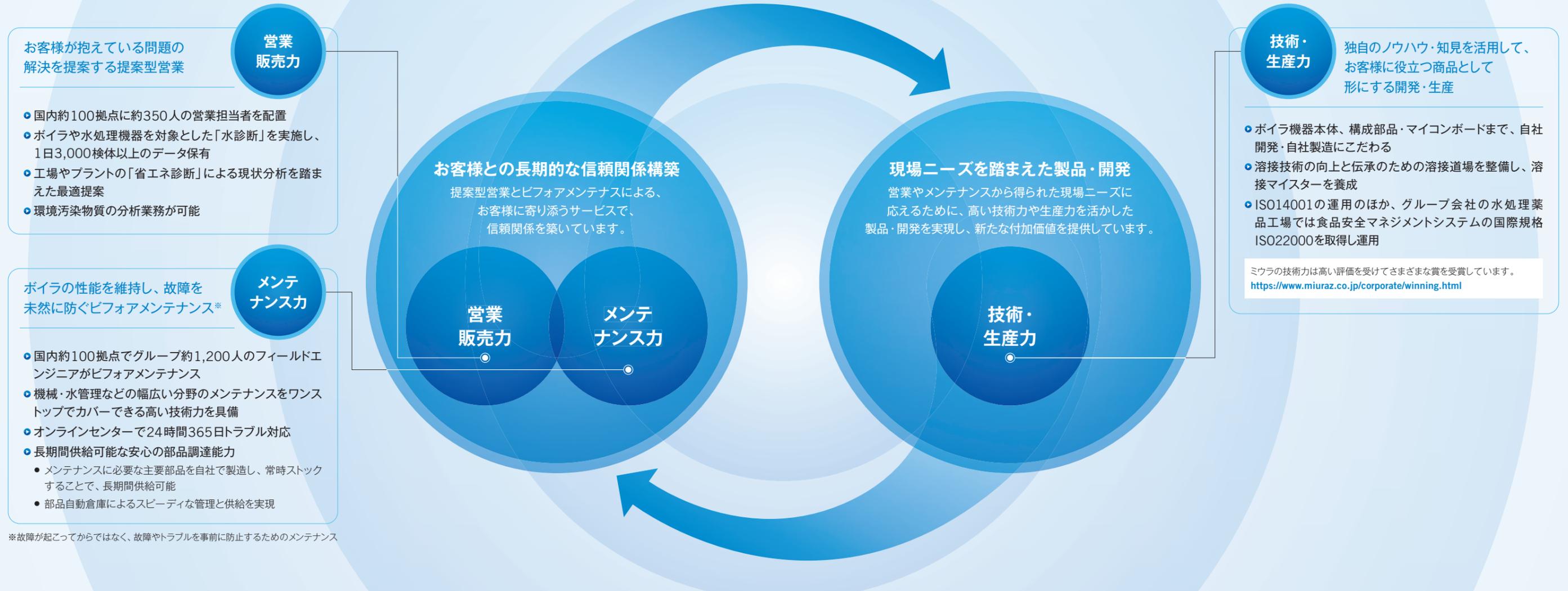


価値創造の源泉

“テクノサービス”を実現するミウラの総合力

「ミウラの総合力」は、お客様の抱えるさまざまな課題を解決する、ミウラグループ独自のビジネスモデルです。新しい商品を生み出す「技術・生産力」、それを販売する「営業・販売力」、販売した製品を管理する「メンテナンス力」の3つの力によって構成されています。営業販売力、メンテナンス力によって築き上げたお客様との長期的な信頼関係

がニーズを捉えた製品・開発につながり、技術・生産力を高めています。このような有機的なサイクルにより、熱・水・環境の分野で最適なソリューションを提供しています。



※故障が起ってからではなく、故障やトラブルを事前に防止するためのメンテナンス

ミウラの総合力によって生まれた製品事例

省エネ・大幅なCO₂排出削減を実現した新型「VA-1440CO」

2013年発売からフルモデルチェンジし、熱回収式電動エアコンプレッサ「VA-1440CO」の新型機を開発しました。主な特長として、1つ目は、当社の「熱回収ユニット」と(株)神戸製鋼所の「スクリュコンプレッサVS75A IV」のコラボレーション商品として、従来機より吐出空気量が6%向上しました。2つ目は、熱回収ユニットの新制御「バイパス弁制御」の採用により、熱回収量32%増と大幅な省エネルギーを実現。3つ目は、空冷と水冷のハイブリッド運転で、温水を利用しない時は自動的に空冷式へ切り替わり、エアコンプレッサの継続運転が可能となりました。これらにより、コンプレッサ・熱回収性能を向上させたことで、ランニングコスト、CO₂排出量36%削減を実現しました。



海外の高硬度水質にも対応可能な「カラーメトリ® (CMU-324G)」

原水硬度監視装置「カラーメトリ(CMU-324G)」のグローバル水質対応機を発売しました。カラーメトリシリーズは、ワンタッチ交換可能なカートリッジ試薬方式を採用したコンパクト設計の全自動水質監視装置です。従来品は日本国内水質の約98%*に対応可能でしたが、海外では国や地域によっては硬度140mg/Lを超える水質も多くあることから、測定レンジ拡大の改良を行い、測定濃度範囲を上限400mg/Lまで拡大。海外でも広く活用できる製品としてモデルチェンジしました。新機種「カラーメトリ原水硬度用」は、軟水装置MWと連携し、変動する原水硬度に合わせて採水量の調整(再生タイミングの自動設定)を行い、軟水装置のランニングコストの低減や硬度漏れ予防に貢献します。



*自社調べ